

がん薬物療法計画指示書（肺 癌）

主治医（指示医） _____

指示日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

レジメン名称 CBDCA + Weekly アブラキサン + BV 療法

【1クールの日数 21日】

1. 治療予定期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

・実施クール () クール目 / 3~6クール

なお、アバスチン併用療法終了後、アバスチン単剤投与を継続して下さい。

2. 患者情報 診断名 (扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌)

身長 _____ cm 体重 _____ Kg 体表面積 _____ m²

年齢 _____ 歳 sCr _____ mg/dL GFR _____

3. 使用薬剤・投与量

CBDCA 投与量 () mg/body = AUC × (GFR+25) ; GFR = $\frac{(140 - \text{Age}) \times \text{体重}}{\text{sCr}(\text{mg/dL}) \times 72}$

女性の場合は体重に 0.85 を掛ける

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①アブラキサン 100mg	100 mg/m ²	mg	d. i. v.	生理食塩液 _____ mL
②加ホ'アラチン (50mg : 150mg : 450mg)	AUC= 6	mg	d. i. v.	5%ブドウ糖 250mL
③アバスチン (100mg : 400mg)	15mg/kg	mg	d. i. v.	生食 100mL

※ 生理食塩液の投与量 (アブラキサン溶解後) = $\frac{\text{アブラキサン投与量 (mg)}}{5\text{mg/mL}}$

※ アブラキサンを投与する場合、インラインフィルターは使用しないで下さい。

4. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤	指示受け確認	実施	Dr. 確認
Day 1 (/)	全開で	生理食塩液 50mL div. (プライミング)			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
	30min	生食 100mL + パロノセトロン 0.75mg + テキサト 6.6mg div.			
	1hr	5%ブドウ糖 250mL + カルボプラチン _____ mg div. (遮光保存)			
	※90・60・30min	生食 100mL + アバスチン _____ mg div.			
Day 8 (/)	15min	生理食塩液 50mL + テキサト 6.6mg div.			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
Day 15 (/)	15min	生理食塩液 50mL + テキサト 6.6mg div.			
	30min	生理食塩液 ※ _____ mL + アブラキサン _____ mg div.			
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)			
CBC・生化学検査は投与日の (前日・当日前)					

ただし、アバスチンの投与時間は初回投与は90分間かけて点滴静注して下さい。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間にすることができ、さらに2回目投与時の忍容性も良好であれば、それ以降の投与は30分間にすることができます。

※新規患者またはレジメン変更（抗がん剤の変更・追加）の患者に対して同意書を記載して下さい。